

■ 教室名	移住・転職・安住：未来の教室	■ 講座コード	recurrent-education_2018		
■ 講座名	人生100年時代のキャリアチェンジ(転職・再就職・起業) ライフチェンジ(移住)のすゝめ				
■ 担当講師	超教育ラボラトリー Inc. 菅野敦也	■ 単位数	全15講座(2日間 or 3日間コース)		
■ 講座の目的	人生100年時代の Society 5.0 社会に備え、受講者は EdTech 活用による創造力、課題解決力を体得。生活設計を主体的に描き、実現するための人生マネジメント力を育み、エンジニアとしての志の発見により、どの地域でも豊かに暮らせるローカルキャリアを涵養します。				
■ 講座の概要	受講者は主に、地方への移住を希求する都市部の人々。自らが新しい生活を創造し、新天地において着実な安住に至るには、現実の社会課題を解決に導く力の会得は必須。移住先の文化や地域社会の成り立ち等の事前調査の重要性の理解を促し、移住地でのリカバリー・プラン作成に関連し、再転職や起業した人々の先例を追体験。暮らしの保全に不可欠な収支計画作成を習慣化して、地域に溶け込み、安住へ辿るためのローカルキャリア能力開発講座として最終講では「移住・転職・安住チャレンジシート」を完成。受講者には、ライフチェンジに備えていただきます。				
講 座 内 容	第1講	『100年時代の人生戦略』について ※ 課題図書：リンダ・グラットン教授(著)・LIFE SHIFT(ライフ・シフト) Amazon URL : https://www.amazon.co.jp/dp/4492533877			
	第2講	多様な生活様式、新しいライフスタイル。移住・転職、再就職した人々の暮らしに学ぶ			
	第3講	キャリアパス、キャリアアップ、キャリアチェンジ諸々。人生マネジメント力を我がものに			
	第4講	40代、50代で希望の転職。35歳からの「人生を変える」転職 ※ 課題図書活用			
	第5講	みずからキャリアの棚卸しができたら移住先・安住の地のリサーチ法を手に入れる			
	第6講	副業、パラレルワーク、ポートフォリオワーカー？セカンド・サードキャリアは、当たり前			
	第7講	転職か起業か、それとも半農半Xか。就農をも視野に入る、幅広い人生の選択肢			
	第8講	地方都市か、中山間地域か。子育て世代の住居選定は大切、安住のための一大事			
	第9講	移住先の有効求人倍率、人材流動性、待機児童数のチェックは重要。転ばぬ先の杖			
	第10講	見込まれる収入と予想される支出と。収支バランスの習慣化こそ、定住への第一歩			
	第11講	リビングラボ「実践フリーマーケット実地研修」参加体験募集と事業に関するご案内			
	第12講	ローカルキャリア(どの地方でも豊かに暮らせる地力)を開発し、雇用を創る人になる			
	第13講	非地位財を理解し、まちづくり研究会や県人会等に積極的に参加し、共創できる人に			
	第14講	移住サポート、転職支援。プロフェッショナル人材事業等、行政サービス活用について			
	第15講	移住・転職・安住チャレンジシートを仕上げたら、颯爽とライフチェンジを始めましょう！			
■ 履修の注意点	インターネット検索を多用し、移住候補地の一次情報の収集および、地域の問題・課題を抽出。移住適正度の分析に際し、パソコンやスマートホンによる検索エンジンの利活用は不可欠。EdTech を有効利用する、必要最低限のサイバーリテラシーが履修のための必須条件です。				
■ 課題図書	・カリスマ転職コンサルタントが40代、50代で希望の転職を実現するノウハウを公開 『35歳からの「人生を変える」転職』：森本千賀子氏(著) Amazon URL : https://www.amazon.co.jp/dp/4798046469				
■ 参考図書	・『〈生涯学習社会〉のポリティクス・ウェーデン成人教育の歴史と構造』 Amazon URL : https://www.amazon.co.jp/dp/4794808585 ：太田美幸教授(著)				
■ 成績評価方法	みずから課題を抽出し、その課題を解決に導く創造力の発揮度を評価ポイントとする				
■ その他	地方創生リカレント教育[https://goo.gl/NAsojJ]講座受講後の応用について				

見本

移住・転職・安住チャレンジシート

■ 受講者名	〇〇〇〇：未来の教室		■ 講座コード	recurrent-education_2018					
■ 講座名	人生100年時代のキャリアチェンジ（転職・再就職・起業）ライフチェンジ（移住）のすゝめ								
■ 担当講師	超教育ラボラトリー Inc. 〇〇〇〇		■ 単位数	全15講座(2日間 or 3日間コース)					
■ 私のキャリア	・								
■ 必要なスキル	・								
■ いつまでに？	・								
■ 気になる移住先	・								
■ 実現できそう	・								
■ いつまでに？	・								
移 住 ・ 転 職 ・ 安 住 チ ゃ レ ン ジ		強み	弱み	機会	脅威	求人倍率			
	移住候補1								
	移住候補2								
	移住候補3								
		業界	職種	年収	世帯収入	世帯支出			
	転職候補1								
	転職候補2								
	転職候補3								
		居住地区	交通機関	通勤時間	小中学区	人口増減			
	安住戦略1								
	安住戦略2								
	安住戦略3								
■ 作成の注意点	人生100年時代に臨み、常に新しいキャリアを習得することは極めて重要。個々人のスキルを向上させる、能力開発を伴う転職ならば積極果敢にチャレンジを。他方、大きなコストとエネルギーを必要とする移住は、くれぐれも慎重に。思いつきや気分、ましてや勢いによる恣意的な移住には、定住できずに移住を繰り返す、流浪のリスクが潜んでいます。しっかりと時間をかけて移住候補地の歴史文化や天然リソース、地域特性を調べて独自に分析し、定住の心構えが整うのを待って移住は敢行すべきもの。100年時代のライフデザインで、豊かな暮らしを手に入れて!								
■ 課題図書	・カリスマ転職コンサルタントが40代、50代で希望の転職を実現するノウハウを公開 『35歳からの「人生を変える」転職』：森本千賀子氏（著） Amazon URL : https://www.amazon.co.jp/dp/4798046469								
■ 参考図書	・『〈生涯学習社会〉のポリティクス・ウェーデン成人教育の歴史と構造』 Amazon URL : https://www.amazon.co.jp/dp/4794808585 : 太田美幸教授（著）								
■ 成績評価方法	みずから課題を抽出し、その課題を解決に導く創造力の発揮度を評価ポイントとする								
■ その他	地方創生リカレント教育 [https://goo.gl/NAsojJ] 講座受講後の応用について								

移住・転職・安住チャレンジシート

作成見本

■ 受講者名	○○ ○○：未来の教室		■ 講座コード	recurrent-education_2018					
■ 講座名	人生100年時代のキャリアチェンジ（転職・再就職・起業）ライフチェンジ（移住）のすゝめ								
■ 担当講師	超教育ラボラトリー Inc. ○○ ○○		■ 単位数	全 15 講座（2 日間 or 3 日間コース）					
■ 私のキャリア ■ 必要なスキル ■ いつまでに？	<ul style="list-style-type: none"> ・東京、大阪はじめ大都市圏で経験的に身につけたマーケティング力および、管理職者として体得したマネジメント力、コンプライアンスに関する知識と習慣。GRIT ・ビジネスプロデュース力および、オウンドメディア運営に必要な執筆力 ・(2005年の移住キャリアチェンジ計画時点において) 2010年3月までに 								
■ 気になる移住先 ■ 実現できそう ■ いつまでに？	<ul style="list-style-type: none"> ・仙台市、金沢市、神戸市、岡山市、福岡市、小豆島、海士町ほか ・小学生時分から中学・高校・大学での多彩なアルバイト体験と、上場企業での多様な職種の経験を活かせば起業をも視野に、何らかの職業に就くことは可能だと判断 ・(2005年の移住キャリアチェンジ計画時点において) 2010年3月までに 								
移 住 ・ 転 職 ・ 安 住 チ ゃ レ ン ジ	強み	弱み	機会	脅威	求人倍率	総合評価			
	暮らしやすい気候と豊かな食材等	公共交通機関が脆弱。待機児童等	不動産物件安価で投資のチャンス	人材流動性低く、適職探しは難しい	2017年11月時点 2.05倍	◎			
	歴史・文化が調和した憧れの街	日本海側の気候独特の生活情緒	北陸新幹線開業による賑わい創出	優秀な人材の首都圏への流出など	2017年11月時点 1.95倍	○			
	空港アクセス含め公共交通が発達	特には思いつかず、見当たらず	若い首長の新しい時代の街づくり	九州地方における一極集中を演出	2017年9月時点 2.42倍	◎			
移 住 ・ 転 職 ・ 安 住 チ ゃ レ ン ジ	業界	職種	年収	世帯収入	世帯支出	転職可否			
	転職候補1 ネット業界	ネット通販職	250万円	350万円	400万円	転職済み			
	転職候補2 人材業界	事業推進	300万円	400万円	400万円	転職済み			
	転職候補3 金融業界	金融事務	600万円	700万円	450万円	退職→起業			
移 住 ・ 転 職 ・ 安 住 チ ゃ レ ン ジ	居住地区	交通機関	通勤時間	小中学区	人口増減	不動産相場			
	安住戦略1 中心市街地	公共交通	徒歩約 20 分	文教地区	流入傾向	上昇中			
	安住戦略2 中山間地域	マイカー	1時間以上	要・検討	流出傾向	下落トレンド			
	安住戦略3 ベッドタウン	マイカー	1時間程度	要・調査	横ばい	下降気味			
■ 作成の注意点	人生100年時代に臨み、常に新しいキャリアを習得することは極めて重要。個々人のスキルを向上させる、能力開発を伴う転職ならば積極果敢にチャレンジを。他方、大きなコストとエネルギーを必要とする移住は、くれぐれも慎重に。思いつきや気分、ましてや勢いによる恣意的な移住には、定住できずに移住を繰り返す、流浪のリスクが潜んでいます。しっかりと時間をかけて移住候補地の歴史文化や天然リソース、地域特性を調べて独自に分析し、定住の心構えが整うのを待って移住は敢行すべきもの。100年時代のライフデザインで、豊かな暮らしを手に入れて！								
■ 先輩アドバイス	都市圏から地方都市や中山間地域へ移住する前に、地縁・血縁・県民性はじめ地方の文化は 独特であることを理解する努力が必要 。合理性や効率性を追うより、土地の空気感を肌身に感じ、地元の人として地域に早く溶け込むことが安住の肝。地域の催事やイベント、フリーマーケットや街づくり研究会などへの積極参加は効果的。それまた、生涯学習なのですね。								

見本

ローカルキャリアを磨く・地方創生リカレント教育

■ 受講者名	○○ ○○：未来の教室		■ 講座コード	recurrent-education_2018			
■ 講座名	人生100年時代のキャリアチェンジ(転職・再就職・起業) ライフチェンジ(移住)のすゝめ						
■ 担当講師	超教育ラボラトリー Inc. ○○ ○○		■ 講座	第1講（開催 2018年○月○日）			
■ 講座内容	『100年時代の人生戦略』について ※ 課題図書：リンダ・グラットン教授（著）・LIFE SHIFT（ライフ・シフト）Amazon URL： https://www.amazon.co.jp/dp/4492533877						
■ 講座のねらい	教育のステージが1. 仕事のステージは2. 引退のステージを3とする、3つのステージで構成された社会に生きる私たちの寿命は次第に伸びる今。幅広い進路を模索する「エクスプローラー」、自由と柔軟性を重んじてマイクロビジネスを起こす「インディペンデント・プロデューサー」、多彩な仕事や多くの活動に携わる「ポートフォリオ・ワーカー」という新しいステージが現れた、人生100年時代。移住、転職、起業など多様な選択肢について考える、起点を創る講座です。						
受講者 ターゲット	好適世代		就業形態		キャリア開発の場		
	アラウンド10歳	△	就学中・就活中	○	研修室（座学）		
	アラウンド20歳	○	エクスプローラー	◎	まちづくり研究会		
	アラウンド40歳	◎	インディペンデントP	△	フリーマーケット会場		
	アラウンド60歳	◎	ポートフォリオ・ワーカー	○	その他のリビング・ラボ		
■ 時間・会場	・研修時間 ○○:○○～○○:○○（90分間）・○○○ゆうあいセンター 2階 研修室						
■ EdTech 対応	地方創生リカレント教育デジタル教科書を活用する反転授業。ワークショップ形式で開催						

【気づきノート】

【地方創生リカレント教育講座の開催・運営について（構想段階）】

- 各講座とも90分。参加者数15名程度
- 開催場所はハローワーク等の会議室を想定
- ※ 公開講座開催のKPIは座学・実地をあわせて開催2回。参加者数30名以上に設定
- ・実地研修（第11講座）を除き、他の講座は座学または、ワークショップ形式で開催
- ※ 座学講座の担当講師は1名。ワークショップ時は1グループ5名×3グループを想定
- ※ 座学対象年齢は18歳以上。実地研修は親権者同伴の場合13歳以上1名参加可とする
- ・受講料は座学1講座15,000円（本体価格）、全講座パッケージ価格200,000円（本体）
- ※ 厚生労働省 教育訓練給付金 対象講座を目指し、受講者負担2割程度まで低減に努める
- ※ 実地研修の必要経費は原則自己負担。遠方の場合、自治体の交通費支援策等を紹介する
- ・第11講座実地研修1回目は主催者側の仕事に学び、2回目以降、フリマ参加を目指すもの
- ・フリマ参加（学習）者の売上高・収益性を記録。商い能力の伸長を測定、評価の仕組みを創る

※ 第2講～第10講は整い次第、デジタル教科書に追加いたします

【人生100年時代。私が描いたキャリアパス】

	今ここ	2020年	2040年	2060年	2080年	2100年
私の引退	(40歳)	働ける間は働き社会に貢献して引退へ		育じい育ばあとして地域とともに家族とすごす		
キャリア	給与所得者	転職1	転職2	社会起業	まちづくりの会のボランティア	
ステージ	エクスプローラー	パラレルワーカー	インディペンデント・プロデューサー		エンディングノートの作成	
志	学び直すことでの度でも挑戦はできる。そんな社会を創るために、ポテンシャル人材を育むことが最後の仕事					

見本

ローカルキャリアを磨く・地方創生リカレント教育

■ 受講者名	○○ ○○：未来の教室		■ 講座コード	recurrent-education_2018						
■ 講座名	人生100年時代のキャリアチェンジ（転職・再就職・起業）ライフチェンジ（移住）のすゝめ									
■ 担当講師	超教育ラボラトリー Inc. ○○ ○○	■ 講座	第11講（開催 2018年○月○日）							
■ 講座内容	リビングラボ「実践フリーマーケット実地研修」参加体験募集と事業に関するご案内									
■ 講座のねらい	実際に地域住民が集う異年齢交流の場としてのリビングラボに参加することで、多様なステークホルダーの存在を体感し、ネットワークづくりを学びます。具体的には都市ビジョンを研究する街づくりの会や、商いを実体験できるフリーマーケット会場で開催する、実践的能力開発プログラム。みずからイノベーション・ネットワークを形成し、持続可能な社会づくりのための課題を抽出。さらに解決に導くことのできる、将来のポテンシャル人材を育むワークショップ型の講座です。									
受講者 ターゲット	好適世代		就業形態		キャリア開発の場					
	アラウンド10歳	○	就学中・就活中	◎	研修室（座学）△					
	アラウンド20歳	◎	エクスプローラー	◎	まちづくり研究会○					
	アラウンド40歳	◎	インディペンデントP	◎	フリーマーケット会場○					
	アラウンド60歳	○	ポートフォリオ・ワーカー	◎	その他のリビング・ラボ○					
■ 時間・会場	・研修時間 ○○:○○~○○:○○(90分間) ・○○○市場内 フリーマーケット会場									
■ EdTech 対応	共創とTestbedの理解を促すプログラム。SNS利活用による集客、販売促進の体験も									

【気づきノート】

【地方創生リカレント教育講座の開催・運営について（構想段階）】

- 各講座とも90分。参加者数15名程度
- 開催場所はハローワーク等の会議室を想定
- ※公開講座開催のKPIは座学・実地をあわせて開催2回。参加者数30名以上に設定
- ・実地研修（第11講座）を除き、他の講座は座学または、ワークショップ形式で開催
- ※座学講座の担当講師は1名。ワークショップ時は1グループ5名×3グループを想定
- ※座学対象年齢は18歳以上。実地研修は親権者同伴の場合13歳以上1名参加可とする
- ・受講料は座学1講座15,000円（本体価格）、全講座パッケージ価格200,000円（本体）
- ※厚生労働省教育訓練給付金対象講座を目指し、受講者負担2割程度まで低減に努める
- ※実地研修の必要経費は原則自己負担。遠方の場合、自治体の交通費支援策等を紹介する
- ・第11講座実地研修1回目は主催者側の仕事に学び、2回目以降、フリマ参加を目指すもの
- ・フリマ参加（学習）者の売上高・収益性を記録。商い能力の伸長を測定、評価の仕組みを創る

※第12講～第15講は整い次第、デジタル教科書に追加いたします

【人生100年時代。私が描いたキャリアパス】

	今ここ	2020年	2040年	2060年	2080年	2100年
私の引退	(20歳)	今の気持ち。多くの仕事にチャレンジし、しっかり社会に貢献して		引退へ	家族とすごす	
キャリア	給与所得者		社会起業		再就職	
ステージ	エクスプローラー		パラレルワーカー	インディペンデント・プロデューサー		終活
志	社会起業により、常にチェンジメーカーでいられる私。ライフワークは、学びと社会の連携コンソーシアムの形成					